



ごあいさつ



2021年1月

取締役頭取

森下勝彦

日頃より私ども高知銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けられた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

このたび、当行に対するご理解をより一層深めていただきたく、2020年度中間期のディスクロージャー誌「高知銀行の現況」を作成し、当行ホームページ (<https://www.kochi-bank.co.jp/>) に掲載いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

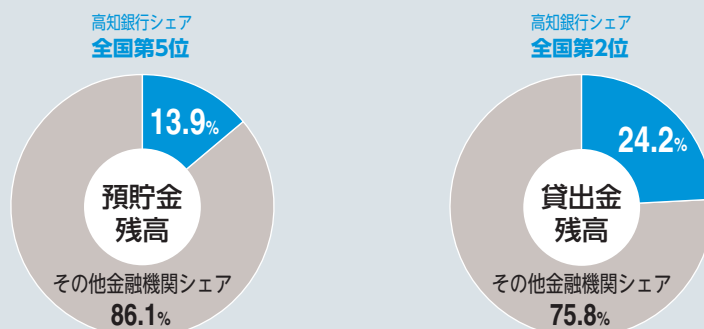
地域経済は、コロナ禍により未曾有の状況にあります。当行は、地域金融機関として金融仲介機能を最大限に発揮していくことが喫緊の使命であると認識しており、その使命を果たすべく役職員が一丸となって取り組んでおります。

2018年4月にスタートさせた中期経営計画「こうぎん新創造 第Ⅰ期：変革」は最終年度を迎えておりますが、当行はこれからも、お取引先との絆をさらに深めて、コロナ対応をはじめ皆さまの課題解決に向けた最適なソリューションを提供していくことで、地域経済の活性化に貢献し、あるべき姿として掲げた「地域の価値向上に貢献する金融インフラ」を実現してまいります。

今後とも変わらぬご愛顧とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地元における「預貯金・貸出金」シェア (2020年3月末)

「第二地方銀行の地元でのシェア」におきまして、高知銀行はおかげさまで地域の皆さまから高いご支持をいただいております。



●高知県内の計数を対象としています。

その他金融機関には、「大手銀行など、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、ゆうちょ銀行」を含みます。

●月刊金融ジャーナル増刊号金融マップ2021年版調べ